

園芸学科通信 第6号



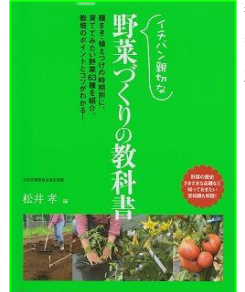
レイカディア大学・米原校

選択講座を受講 「野菜づくりの基礎」 於：米原公民館工作室

講師 松原 治夫 氏

今月最初の選択講座は、松原治夫講師に「野菜づくりの基礎」を3月7日に米原公民館工作室に於いて受講しました。

これまで松原講師に受講した講義内容は、1回目「果樹栽培の適地、種類と年間管理」、2回目「果樹栽培の適地、種類と年間管理」、3回目「果樹栽培の適地、種類と年間管理」...



「野菜づくりの教科書」 伊藤くみ子 著 松井 孝 監修

まず最初に、身近にある野菜を例に取り分け、野菜の種類と分類についての説明があり、野菜のおもむき(副食)として用いる目的で栽培する草本性植物をいかに健康を保持、増進する補給物として...



毎原公民館・工作室における選択講座 「野菜づくりの基礎」

野菜などの部分を利用するから、果菜類、葉菜類、根菜類が代表的な分類です。このように、野菜の特性やどの部分を利用するかを知ることで野菜づくりの知識を学ぶことができました。

3月15日朝、彦根城大手門橋付近は作業服に軍手をはめた人たちがあふれていました。参加したのは、彦根城のお堀の周りに植えられている桜並木に肥料を散布作業のためにボランティアで集まった人たちでした。

彦根城の桜 施肥作業に参加 彦根市文化財課「ひこ桜保存会」



栽培の難易度をテーマに、栽培が簡単な野菜、やや難しい野菜の栽培方法について、具体的な野菜の名前をあげ、その野菜を使い、特徴をあげて、ホワイトボードを使い、分かり易くイラストを描きながらの講義でした。

今回の主な内容は、連作障害、作付けプラン、土壌、肥料の表記や成分に効果的な使用法、マルチ使用による保温効果、除草による生育効果等でした。

当日は、現地集合、現地解散であったため、あらかじめ決めていたとおり、メンバー数人がグループになり分業、また、直接自動車で研修場所に向かいました。



まず、施設内のフォレストセンターに、サボート隊員4名を含む参加者全員が参集し、北村講師からこれら行う樹木を剪定する方法やその時の注意事項の説明がありました。



園芸学科第39期生が受講している前期選択講座の一環として、校外学習を実施しました。

編集委員 平成29年3月6日発行「第39期・園芸学科通信第6号」を届けたい。 今回の選択講座は、机上での講義、きょうせいの森での校外学習、そして盆栽に挑戦するための第一歩、黒松・八世・南天・フジの種をポットに蒔いたこと、また、ボランティアで彦根城のお堀の桜並木に施肥する作業に参加したため、大森を前に、発表の手法を勉強するために、ボランティアの講習会があり、その内容をいろいろ取り上げました。日々の仕事をこなして、掲載しますので投稿を待っています。(佳)



「盆栽を育てながら楽しむ」 於：文化施設交流会館第2会議室 講師 大辻 敬雄 氏

三月二十二日、第2会議室は、松(大王松・錦松・黒松・五葉松)の盆栽、ハゼ・ツジと並べ展示されたようである。今日は、大辻講師による実生の育て方を重点に受講しました。講師の言葉「人生は挑戦、盆栽を育ててこそ生きがいを見つかり、人生を楽しむ。生きるとは喜びを見つかることである」と、盆栽は「育てる心を持つこと」...

3月9日、米原公民館2階研修室に於いて、第38及び39期の情報委員会を対象とした「パワーポイント講習会」が開かれました。講師の山本氏をはじめアシスト役5名の指導のもと、受講者総勢25名が、文字の作成、図形・写真の拡大や縮小表示などの基礎編から写真やイラストの挿入方法、文字と写真を使った編集方法、文字や写真が飛び出す、移動...